ほけんだより

８年度９月号
明照保育園

【子どもの健康状態】

８月中の主な欠席理由は発熱でした。感染症の報告としては、おたふく（１３人）が多く、プール熱（１人）、腹痛（１人）、肺炎になってしまった子が（２人）ありました。

７月号で予防を呼びかけたアタマジラミですが、８月に流行し、お家の方のご協力のおかげでほとんどいなくなりました。おたふくやアタマジラミの感染は、園でも予防や対策はしますが、集団生活の中では防ぎきれない場合もあります。各家庭で子どもさんの体調の変化に注意し、早めの対応をお願いします。

【尿検査があります】

★一次検査・・・９／１３（水）配布
　　／１４（木）回収
★二次検査・・・９／２７（水）配布
　　／２８（木）回収

*一次検査で未提出だった子と再検査が必要な子のみ*個別にお知らせします。
（個別にお知らせがない子は陰性です。）

一次検査で未提出だった子は、今回の二次検査も提出できなかった場合、個人で医療機関にて検査し、結果を園まで報告してもらうことになりますので、必ず提出するようお願いします。（ただ、オムツをしている乳児さんについては、尿を採ることが難しいと思われますので、可能な限りで結構です。）

又、容器等をなくされた方は担任に申し出て下さればお渡しします。その際、必ず袋にクラス・番号・名前を明記して下さい。

【内科健診・歯科健診について】

☆内科健診（２回目）　全員受診します
　１０／１１（水）　１３：３０～　花組・赤組・雪組
　１０／１８（水）　１３：３０～　月組・星組
☆歯科健診（２回目）　１回目６／１５（木）欠席者のみ受診します
　１０／１９（木）　　９：００～

【足に合った靴を履いていますか？】

運動会、散歩、園外保育（遠足）など、動くことの多いこの時期、今履いている靴は子どもの足に合っていますか？　きつい、ブカブカ、まめができたということはありませんか？

子どもが大人と同じような歩行動作ができるようになるのに、１０年近くかかるといわれています。足の骨が形成される時期に、足に合わない靴を履かせると、発達を阻害し、変形したり扁平足になったりします。値段やデザインで選びがちですが、子どものためを考えた靴選びをして下さい。

☆★☆　靴を選ぶ時のポイント　☆★☆

☆　靴底は足の甲の方向にしなやかに曲がるくらいの硬さ、土踏まずの部分は硬く、曲がらないもの
☆　つま先部分が広く、靴の中で指が動くもの
☆　かかとをしっかり支えられるくらい硬いもの

※尚、うわぐつの使用開始は１１月頃になりますので次回のほけんだよりでお知らせします。

【おたふくかぜ】

耳の下からあごにかけて、両方または片方が腫れます。熱は出ないこともあれば、高熱になることもあります。腫れがひくまでは他の子どもにうつります。まだかかっていない子どもは、耳の下の腫れや痛みがないか、様子を見て下さい。

◆◇◆　家庭では　◆◇◆

・　痛みが強い時は、かまずに飲み込めるものをあげましょう
・　高熱がある時や痛みが強い時以外は、お風呂に入っても大丈夫でしょう

◆◇◆　おたふくかぜに二度かかった？　◆◇◆

『一度かかったのでもうかからないと思っていたら、今度もおたふく風邪と診断された』という例をよく耳にしますが、それは「反復性耳下腺炎」といって、おたふく以外のウイルスや細菌によるものです。

反復性耳下腺炎の特徴は、①片方の耳下腺だけが腫れる　②何度でも繰り返す　③人にうつらない　④熱は出ない　⑤痛みは軽く２～３日で治る　ことなどです。

◆◇◆　ワクチンは受けておく　◆◇◆

おたふくかぜは、水痘や麻疹ほど伝染力は強くありませんが、髄膜炎の合併を起こしやすいウイルスですので、１歳を過ぎたら早めにワクチンを受けて予防しておくことをお勧めします。かかっても重症にならずに軽くすむ場合があります。

【おわりに】

朝・晩の空気は涼しくなり、虫の音が聞こえ、秋らしくなってきましたね。日中はまだまだ暑い日が続きますが、子どもたちは運動会に向けてがんばっています。スポーツの秋を満喫できるよう、体調もととのえて運動会を迎えたいですね。